



標的型サイバー攻撃の攻撃者は、
虎視眈々とあなたの組織を狙っています。

以下のような時は、まずご相談を：

- 不審メールが届いた！
- 社員が不審なファイルを開いてしまった！！
- システムの動作がおかしい！？
- 不審なログや通信が見つかった！！

標的型サイバー攻撃特別相談窓口

<https://www.ipa.go.jp/security/tokubetsu/index.html>

E-mail: tokusou@ipa.go.jp

TEL: 03-5978-7599



IPAでは、サイバーレスキュー隊「J-CRAT」を組織し、標的型サイバー攻撃特別相談窓口で、皆様からのご相談をお待ちしています。皆様からお寄せいただく情報が、標的型攻撃メールの実態や新たな手口を明らかにするカギとなります。

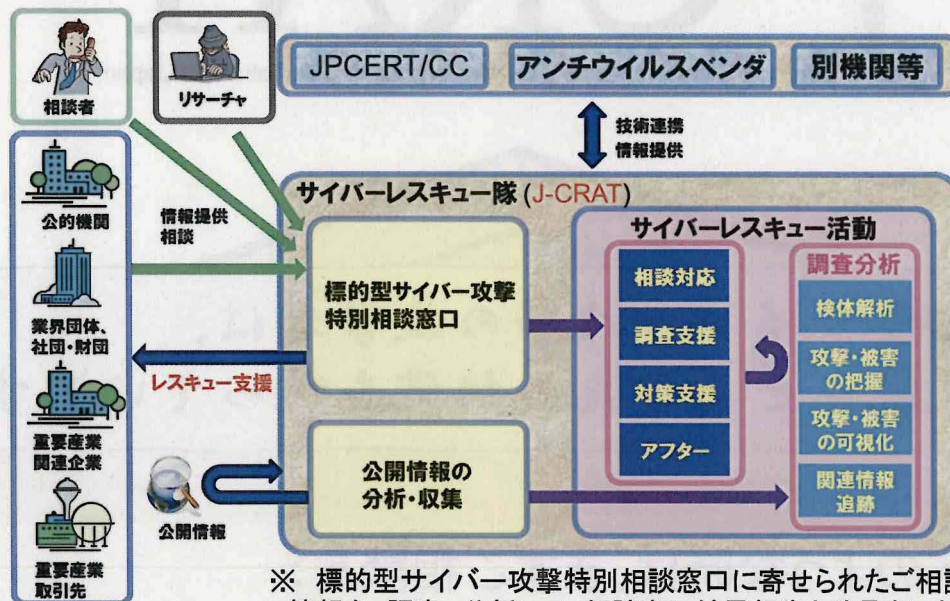
J-CRAT の役割とスキーム

組織からの標的型サイバー攻撃に関する相談や情報提供を受け、

・攻撃の把握 ・被害の分析 ・対策の着手

をご支援いたします(無償)。それによって以下を実現していきます:

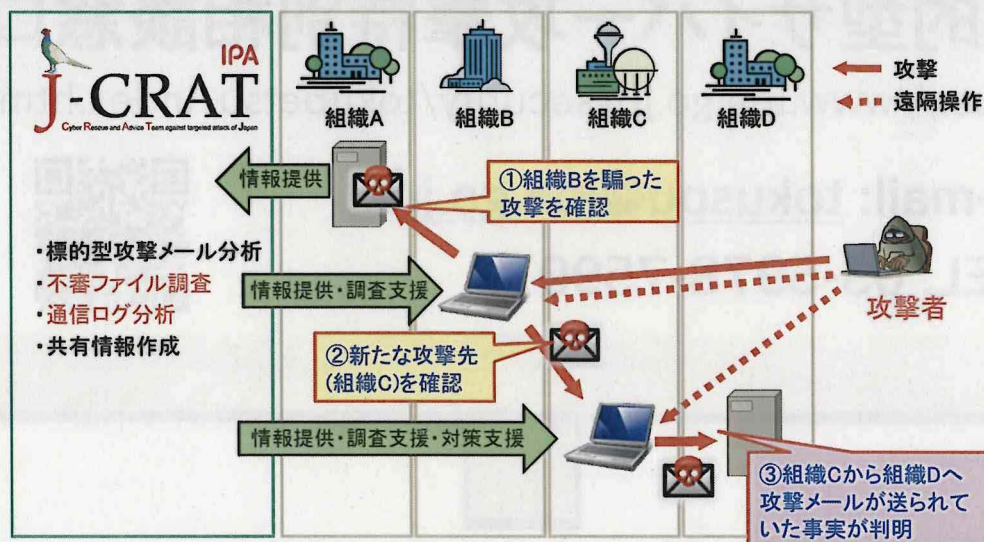
- ① 標的型サイバー攻撃被害の早期把握、拡大防止、低減
- ② 日本の組織に対する攻撃の連鎖を追跡・解明、遮断



活動実績と事例

- 毎年500件以上の相談や情報提供を受け、100件以上のレスキューを実施。
- 「標的型攻撃メールの例と見分け方」(20万件以上のダウンロード)などのレポートを公開: <https://www.ipa.go.jp/security/J-CRAT/index.html>

◆ 相談支援事例: 初期の相談から攻撃連鎖を追跡、他組織の被害も検出!



◆ ご相談や情報提供が、日本の標的型サイバー攻撃被害拡大を阻止します!

標的型サイバー攻撃特別相談窓口

E-mail: tokusou@ipa.go.jp TEL: 03-5978-7599